

# 変革と創造によるまちづくり



都市像 夢つなぎ ひときらめく 未来創造都市 いちはら ～ひとの活躍が新たな誇りを創るまちへ～

人口**27**万人の維持と**500**万人の交流へ 誰もが住みやすく 活躍できる 魅力あふれるまちづくり  
 【若者・女性の転出抑制】 【出生数の増加】 【愛着と誇りの醸成】 【魅力創出】

## 2026年のいはらの姿実現へ 44の施策

<p><b>1</b></p> <p>産業と交流の好循環が新たな価値を創るまちへ 【産業経済・交流】</p>	<p><b>2</b></p> <p>つながり支え合いがひとと地域を健康にするまちへ 【コミュニティ・福祉・健康】</p>	<p><b>3</b></p> <p>ひとの活躍と豊かな生活を支える安心・安全なまちへ 【都市基盤整備・安心安全】</p>	<p><b>4</b></p> <p>子どもたちの輝き・若者の夢・いはらの文化を育むまちへ 【子育て・教育・文化】</p>	<p><b>5</b></p> <p>ひとが環境を守り活かすまちへ 【環境】</p>
<p><b>働きたくなるまち</b></p> <p>1. 製造業の競争力強化 2. 中小企業の経営力向上と起業・創業促進 3. 雇用機会の拡大 4. ビジネス機会の創出</p>	<p><b>地域とつながり健康になれるまち</b></p> <p>1. 地域団体による活動への支援 2. 健康寿命の延伸</p>	<p><b>住み続けたいくなるまち</b></p> <p>1. コンバノ・プラス・ネットワークの推進 2. 暮らしやすい住環境の創出 3. 主要な道路の整備・維持 4. 水の安定供給と汚水処理の推進</p>	<p><b>子どもを産み育てたいくなるまち</b></p> <p>1. 少子化対策と子育て支援の充実 2. 確かな教育の推進 3. 生涯学習の充実 4. 文化の継承と創造 5. 魅力あるスポーツ資源の活用</p>	<p><b>資源を有効に使うまち</b></p> <p>1. 自然エネルギー等の有効利用 2. 資源循環による新たな価値の創出</p>
<p><b>新たな魅力を創出するまち</b></p> <p>5. 農林業の活力向上 6. 地域資源を活用した観光まちづくり</p>	<p><b>ふれ合い支え合うまち</b></p> <p>3. 地域福祉の推進 4. 高齢者への支援 5. 障がい者への支援</p>	<p><b>安心・安全なまち</b></p> <p>5. 危機管理の強化 6. 消防体制の充実 7. 医療・救急体制の強化 8. 交通安全と防犯力の向上</p>	<p><b>愛着と誇りを育むまち</b></p> <p>3. 生涯学習の充実 4. 文化の継承と創造 5. 魅力あるスポーツ資源の活用</p>	<p><b>自然とともに生きるまち</b></p> <p>3. クリーンな環境の保全 4. 自然との共生</p>
<p><b>A 都市創生戦略</b></p> <p>1. 中心都市拠点 4. インターチェンジ周辺 5. 豊かな自然が広がる地域 6. 交通ネットワーク</p>	<p><b>B 広域連携戦略</b></p> <p>1. 市域を越えた連携</p>	<p><b>C 自治体経営戦略</b></p> <p>1. 市民本位の行政経営 2. 地域主体のまちづくりの推進 3. 総合計画を中心とした行政運営 4. 公共資産マネジメントの推進 5. シティプロモーションの推進 6. 人材育成の推進 7. 情報化の推進</p>		

## 変革と創造により、常に進化する計画

- 新たな流れを創る**
- 定期的な見直しと改革により、新たな施策を創出
- 強固な財政基盤の確立**
- 行財政改革による財源確保
  - 施策効果による底上げ
  - 戦略的な財源配分
- 政策・行政システムの連動**
- 計画群の総合化と政策間連携
  - 計画・予算・改革の一体化
  - 組織間連携の強化



主な課題

- 臨海部工業の競争力強化、企業立地促進
- 中小企業支援・創業支援
- 地域資源を活用した観光振興・商品開発
- 農業経営の基盤強化、有害獣対策



産業支援センターでの相談の様子



小湊鉄道トロッコ列車と菜の花



地磁気逆転地層（田淵）

2018年度の主な取り組み

- **企業支援の強化**  
先端的設備投資の支援や経営面・資金面の支援  
インターチェンジ周辺地域への産業誘導
- **産業支援センターによる中小企業、起業・創業支援**
- **観光地づくりの推進**  
世界に一番近いSATOYAMA ゴルフの街いちほら
- **地磁気逆転地層保存活用の推進**  
保存活用計画の策定 用地の取得等
- **有害獣対策の拡充・農産物のブランド化**



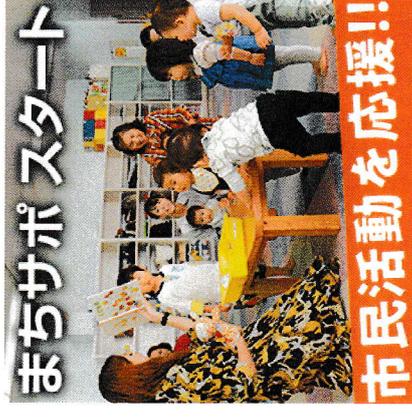
主な課題

- 協働によるまちづくりの推進
- 健康寿命の延伸
- ふれ合い支えあいの地域福祉の推進
- 高齢者や障がい者への支援



2018年度の主な取り組み

- **いちほらまちづくりサポート制度**  
市原ひときらめく市民活動補助金の創設、  
団体間ネットワークの構築
- **介護予防・日常生活支援**  
住民主体による高齢者の「通いの場」の推進  
地域包括支援センターの増設
- **いちほらポイント制度の構築**  
施策効果を高める市民活動を後押し



いちほらまちづくり  
サポート制度



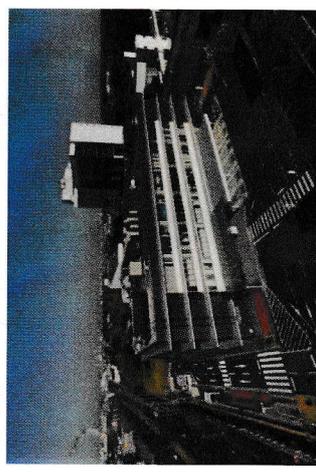
いちほらポイント略して「いちほら」

いちほらポイント度



主な課題

- 拠点形成と地域公共交通ネットワークの強化
- 危機管理の強化



防災の拠点となる第1庁舎

2018年度の主な取り組み

- 都市計画マスタープラン等に基づくまちづくり
- 地域の防災力と消防力の向上
  - いちほら防災100人会議
  - 各地区での住民主体の地区防災計画の策定
- 学校施設の安全対策
  - 危険ブロック塀等の安全対策
  - 市内全小中学校の普通教室エアコン整備



いちほら防災100人会議

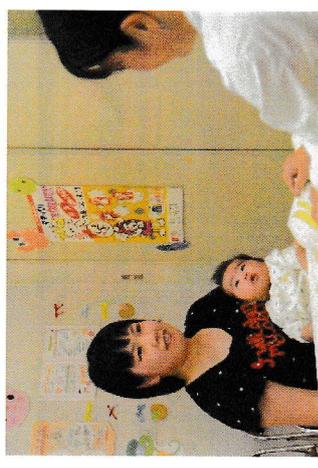


全小中学校の普通教室エアコン設置



主な課題

- 安心して子育てできる環境の整備
- 子どもたちの未来へつなぐ確かな教育の推進
- 国際大会に向けた取組
- 文化施策の推進



子育てネウボラセンター



2018年度の主な取り組み

- 子育てネウボラセンターの体制強化
- 質の高い教育・保育の推進  
公立の認定こども園をスタート 保育士処遇改善  
保育所等での完全給食の実施 学童保育の拡充  
教育の情報化推進（デジタル教科書を小学校算数・理科に導入）
- 国際大会の推進  
世界女子ソフトボール選手権大会 ラグビーワールドカップ  
ニュージーランドホストタウンの取組



タブレット端末を使った学習



サンウルブズ国内練習拠点を市原スポーツパークに決定

# 施策効果を高める3つの戦略



## 主な課題

- 都市拠点、地域拠点の形成
- 大学・民間活力の活用
- 公共資産利活用
- ターゲットを捉えた情報発信



## 2018年度の主な取り組み

- **都市創生戦略**  
市原市拠点形成構想の策定  
公共施設の再配置の推進（八幡宿駅西口モデルケース）
- **広域連携戦略**  
千葉市・四街道市などとの観光、産業、子育て、スポーツなどの連携強化  
企業との連携
- **自治体経営戦略**  
ライフイベントに関わる手続きのワンストップ窓口の開設  
シティプロモーションの強化



千葉・市原・四街道とセブン&アイグループ包括連携協定締結式



アリオ市原  
「市原・千葉味自慢フェア」開催

さらなる成果の創出で、人口減少の克服へ



市民、企業など多くの力を結集

目標

人口 27万人の維持、

交流人口500万人の達成へ

ご清聴ありがとうございました

